

2022年JMRC北海道ヨタカローラ札幌 GR カレーシ札幌厚別通オートテストシリーズ第2戦
オートテスト2022 in ノーザンアークリゾート
Supported by ネットヨタ北見 シリーズ特別規則書 (参加ガイド)

<公示>

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）公認のもとに、FIA国際モータースポーツ競技規則及びその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則及びその細則、スピード競技開催規定附則オートテスト開催要項及び本競技会特別規則に従い、JAFオートテストクロースド競技として開催します。

<協賛>

- ネットヨタ北見株式会社

<第1条> 競技会の名称

2022年JMRC北海道ヨタカローラ札幌 GR カレーシ札幌厚別通オートテストシリーズ第2戦
オートテスト2022 in ノーザンアークリゾート Supported by ネットヨタ北見

<第2条> 競技種目

オートテスト

<第3条> 競技の格式

JAF公認：クロースド競技

<第4条> 開催日

2021年5月22日（日曜日）

<第5条> 開催場所

ノーザンアークリゾートホテル特設会場（北見市端野町2区）

<第6条> オーガナイザー

ネットヨタ北見（北見市東三輪3丁目22番地）

<第7条> 大会組織委員会

・組織委員長 栗山 太郎 ・組織委員 ト部 利夫／宮本 佳武

<第8条> 大会審査委員会

競技会当日、公式通知にて発表します

<第9条> 競技役員

競技会当日、公式通知にて発表します

<第10条> タイムスケジュール（参加人数や進行状況により各時間は変動します）

ゲートオープン	8：00～
参加受付確認	8：30～9：10（順次、車両検査）
開会式・フリーフィンク	9：30～
慣熟歩行（40分）	9：40～
競技走行（2本）	10：35～
昼食	12：00～
表彰式	12：25～（表彰式後解散）

＜第11条＞ 参加資格

- 1) 4輪運転免許証の所有者であればどなたでも参加できます。但しJMRC互助会又はスポーツ安全保険に加入済みの事。(互助会は当日加入も可能)
- 2) A/T限定運転免許証の場合は、A/T車に乗車し、A/Tクラスに参加してください
- 3) 満20歳未満の参加者は参加申込に際し、親権者の承諾が必要です。参加申込書の親権者署名欄に署名・押印してください
- 4) 同じ車での参加は、3名まで可能です

＜第12条＞ 参加台数

- 1) 最大40台とします
- 2) 1名が複数のクラスに参加することは出来ません

＜第13条＞ 同乗者

- 1) 1名の同乗者が助手席に搭乗し、ドライバーに方向を指示する支援を行うことが出来ます
- 2) 同乗者は6歳以上で身長が140cm以上であれば、4輪運転免許証の所持を問いませんが、満20歳未満の参加者は参加申込に際し、親権者の承諾が必要です。参加申込書の親権者署名欄に署名・押印してください(同乗のみの場合も参加申込書の提出をお願い致します<参加料は不要、昼食無し>)

＜第14条＞ 参加車両

車検が通る状態のナンバー付き車両であれば参加できます。特別な装備は不要です
保安基準に適合した自動車登録番号標または車両番号標付き車両で参加してください

＜第15条＞ クラス区分

JMRC北海道シリーズクラス

- MTクラス：マニュアルミッション車両のクラス
- ATクラス：マニュアルミッション以外の車両のクラス
- CL(チャレンジ)クラス：車両区分無し。且つ競技会参加初心者及びビギナーとし、過去に本シリーズ入賞経験が無い者とする

＜第16条＞ 参加登録申込事項

参加申込書に必要事項を記入し、Eメール添付またはFAXにて送付してください。また、管内のネットヨタ北見各店舗でも参加申込受付を行います

1) 参加申込先

〒090-0836 北見市東三輪3丁目22番地 ネットヨタ北見(株) 事務局：宮本
TEL：0157(24)0010. FAX：0157(61)8802. email：a-kitami@netz-kitami.jp

2) 参加申込受付期間

2021年4月25日(月)～5月15日(日) 必着

※参加申込期間をお守りください。

※参加受理書は発行いたしません。ホームページ上にエントリーリストを掲載致します

<https://netz-kitami.jp> 5/7以降順次掲載予定

3) 参加料

-1名 3,000円(弁当代含む)

※クラブチーム「ネットヨタ北見」の会員は、1名 2,000円とします(弁当代含む)

4) 参加料は当日会場へ持参し、受付時にお支払ください

5) 同伴者など、お弁当の追加は事前にお申込みが必要です。第16条 2) 参加申込受付期間内

にお申込みください（当日などはお受けできません） 1名 1,500円

＜第17条＞ 賞典

全クラス 1位～3位 飛び賞などをご用意し、表彰致します。（賞典の内容は当日発表致します）

※上記は、各クラス10台以上参加の場合の設定内容です

※クラス参加台数の30%を下回らない範囲で、賞典を設定致します

＜第18条＞ 時計（走行タイム）

1) 計測は自動計測器またはストップウォッチで計測して1/10秒までをポイントに反映し、成績とします。0.1秒=0.1ポイント。

2) スタートはスタートライン後に設定された計測ラインから計測を始めるフライングスタートです

3) フィニッシュは計測ライン通過時までを計測します（但しペナルティは本コースを離脱するまで適用されます）

4) 本規則第10条の参加受付確認時間までに参加確認の手続きを怠った参加者は、成績表からその名前が抹消されます

＜第19条＞ 順位の決定方法

1) 指定されたコースを指定通りに走行し走行タイム（走行ポイント）がより少ない者

2本走行した合計を採用する（但しミスコース等で2本の合計が無い者は、当レースで出た最も遅いタイム+10秒を積算して走行タイムを算出する）

2) 同ポイントの場合は下記に従い順位を決定する

a. 走行ポイントを含めペナルティポイントの少ない者

b. 走行タイムポイント以外のペナルティの少ない者

c. 車両寸法の大きな者

3) 上記で順位が決定しない場合は、審査委員会が順位を決定します

4) シリーズポイントについては、「2022年JMRC北海道オートテストシリーズ共通規定」に基づき獲得するものとします

＜第20条＞ 走行上のペナルティ（走行ポイントに加算されます）

1) 反則スタートは、+10秒ポイントのペナルティです

2) コース上のマーカー（パイロン）の移動、または転倒と判定された場合は、黄旗が上がり、マーカー（パイロン）1個につき+5秒ポイントのペナルティです

3) コースを間違えて走行した場合は、黒旗が上がり、ミスコースとなり走行終了になります。タイムは当該ヒートの最遅タイム+10秒ポイントのペナルティを与えます

4) コースを間違えても、黒旗が上がる前に間違った地点までバックで戻り、正しいコースへ復帰して走行した場合は、ミスコースとしません

5) マーカーで結ばれたラインを走行条件通りに通過しなかった、または特定された場所で一時停止しなかった場合など、走行条件違反は1ヶ所につき10秒ポイントのペナルティを与えます

＜第21条＞ 安全規定

1) 乗員は運転に適した服装で走行（同乗者は乗車）してください

2) 靴はかかとが固定されるもので、運転に適した靴を履いてください

※サンダル・ハイヒールなどは不可

3) 競技中、乗員はシートベルトを必ず装着してください

＜第22条＞ 付則

本規則に記載されていない事項については、2022年JMRC北海道オートテストシリーズ共通規定及びJAF国内競技規則および細則に準じます。

記載が無い場合は、大会審査委員会により決定します

。新型コロナウイルス感染等防止対策について、ご協力をお願い致します。

1. 受付は車に乗り込んだまま受付前へ停車して、窓越しに運転免許証・ライセンス（お持ちの方）・互助会の提示、参加費支払・ゼッケンや資料の受取、検温や体調確認を行います。
2. 筆記用具の使いまわしを避ける為、ボールペンをご持参してください。
3. 消毒液を設置していますので、手指消毒の徹底、会場内（自身のお車の中以外）は常時マスク着用をお願い致します。
4. 北海道コロナ通知システムのQRコードを設置しますので、必ずメール登録をお願い致します。スマホやタブレットをお持ちで無い場合は、受付時にお申し出ください。
5. 対面のやりとりを減らす為、ホットラインの電話を本部に開設しますので、緊急を要しない場合は電話対応させていただきます。（電話番号は当日発表致します。）
6. パドック（待機場）では、いつも以上に間隔を空けて、ソーシャルディスタンスを保って車を停めてください。
7. 車検については、準備出来次第、ボンネットを開けて自車スペースでお待ちください。その際、車検証・自賠償保険証をダッシュボードに見える様に置いてください。車両には極力触れずに目視で行います。（疑わしい箇所については、ビニール手袋を着用した検査員が触るかもしれませんのでご了承ください。）
8. 開会式・表彰／閉会式・フリーフィングはパドックで行いますので、各車エンジンを切り、放送をお聞きください。（フリーフィング後の質問等に関しては、ホットラインの電話にて確認をお願い致します。）
9. 慣熟歩行を行う場合、会場内を歩行する場合は、ソーシャルディスタンスを保って、マスク着用を徹底してください。
10. 結果は掲示板への掲載になりますが、掲示板エリア内は1組（1名）でお願い致します。（待っている方が居ましたら、確認後速やかに場所を離れてください。）
11. 表彰式はクラス毎にアナウンス致しますので、テーブル上の賞品などをご自身で受け取り、写真撮影して終了とします。（全員集合の写真撮影を行うかは当日に決定します。）

《付録》

■気軽にスピード競技に参加しよう！～以下の参加の心得をご参考にしてください

製作：JMRC 北海道ジムカーナ部会

■ 一般的な申込方法

- ・ JMRC北海道のHPから競技会の「特別規則書」を確認「JMRC北海道スピード行事参加申込書」をDLし申込書に必要事項を記入、署名、捺印をし、参加料とともに現金書留（又は振込）にて、特別規則書に記載されている申込期間内までにオーガナイザーへ送付。（クローズド競技の為、HP等への掲載はありません。）

申込用紙の記入の際には、参加車両の車検証を元に記入、JAF登録車両番号などはJAFのホームページ「JAF登録車両（車両型式別）カタログ記載重量・タイヤ一覧」を参考にしてください。

JAF HP：<http://www.jaf.or.jp>

■ 携帯品リスト（オートテスト向け）

競技会に参加するときに必要なものを準備

- ・ 忘れちゃ行けない物＝運転免許証・ライセンス・JAF会員証・互助会カード
- ・ 装備品＝長袖の服、長スボン、運転に適したシューズ
- ・ 工具類＝クロスレンチ、ジャッキ、エアケージ、ガムテープ、ビニールテープ、フースターケーブルなど。
- ・ 有ったら良いかも＝スペアオイル類、スベアパーツ、ストップウォッチ、折り畳み椅子、レジャーシート、着替え、防寒具（雨具）、タオル、軍手、ウェス、傘、長靴、救急用品、水、クーラーbox、筆記用具、メモ用紙、バインダー、飲料水、クロスレンチ、ジャッキ、エアケージ、ガムテープ、ビニールテープ、フースターケーブルなど、必要に応じて用意。

■ 大会当日

- ・ 当日は受付（参加確認）時間に遅れないように、気をつけて安全運転で会場へ。
- ・ 会場に着いたら受付時間になるまで、車両を準備。
- ・ 受付の時間が来たら参加受付をし、受け取ったセッケンを車両に貼り車検を受けます。
- ・ 解らない事が有れば、周りの先輩、参加者、主催者に気軽に聞きましょう。

■ 車検

- ・ オーガナイザーのオフィシャルがパドックを順次、車両を回って安全面等を確認します。
- ・ 車検証、ウェア等を準備しボンネットを開けて待機しましょう。
- ・ バッテリーの+端子はむき出しにならないように絶縁テープでテーピング。
- ・ シートベルトの取付は確実に、室内浮遊物は降ろしましょう。

■ 慣熟歩行

- ・ コースを覚える事が大前提です。次にコースレイアウト、走行ライン等
- ・ 慣熟歩行は、コースオープンからクローズまで、その後は頭でイメージ

■ 開会式・ドライバーズフリーフィング

- ・ 競技参加者として責務です。きちんと遅れずに参加しましょう。
- ・ フリーフィングでは競技の注意事項、確認事項等がオーガナイザーと参加者との間で確認されます。疑問等が有れば質問し確認をして下さい。

■ 競技開始

- ・ 通常はセッケン順にスタート進行します。自分の出走順に遅れないようにしましょう。
- ・ スタートフラッグにてスタートします。

■ フラッグ（旗）の意味

- ・ **スタート旗** 競技スタート信号 国旗又はクラブ旗を用いる。
- ・ **黄旗** パイロン（コーン）転倒、移動、脱輪＝真横又は真上に静止提示
- ・ **黒旗** ミスコースした場合提示される
- ・ **赤旗** 危険有り、直ちに停止せよ
- ・ **緑旗** コースがクリアされた

■ 出走前－出走－出走後 の注意

- ・ 出走の順番を待つ間、他の人の走りを見て研究、コースを把握、自分イメージ
- ・ 出走の番が近付いたら出走状態完了し並びます。（タイヤチェック、トア回り、半ドア等）
- ・ 出走順は通常セクセン番通りです。パドック内は徐行です。回りの参加者にも注意を
- ・ スタートオフィシャルの指示に従いスタートラインに着きます。運転席の窓は全開ですヨ（同乗者が居る場合は助手席の窓も全開です）
- ・ 緊張を抑えて、スタートオフィシャルの旗が揚げられたら速やかにスタートです。
- ・ 黄旗が揚がっても気にせずゴールをしよう。後で（パイロン移動脱輪やラカンタかもね）
- ・ 黒旗が振られたら、残念なお知らせです、コース間違いです。オフィシャルの指示に従いパドックへ戻りましょう。
- ・ 自らミスコースに気づきバックでコースに復帰出来れば、黒旗が出なければセーフ
- ・ 赤旗が振られたら、危険があるので直ちに停止しオフィシャルの指示に従いましょう。
- ・ チェッカーフラッグが振られると、（オメテトウっす！）無事コース完走です。
- ・ ゴール後は徐行で自分のパドックへ戻ります。（次のヒートに備えよう）
- ・ 走行中にトラブル等で走れなくなった時は、オフィシャル等へアピールしましょう。

■ 車両保管

- ・ 走行終了後は車両は保管体制に成ります。車両をいじる事は出来ません。そのクラスのタイム成績が正式結果と成るまでです。通常暫定結果が出てから 30 分は保管中です

■ 閉会式・表彰式

- ・ 閉会式にはちゃんと参加しよう。表彰式には勝者を讃えよう。次は自分の番だ。
- ・ 終了後は撤収、ゴミ等は持ち帰りましょう。気を付けて、お疲れ様でした。またネ！

以上です。何となく競技会の流れ、解るかな？スピード競技って（オートテストやジムカーナ）たった2本しか走れないけど、1、2分の走行に対する集中力、そしてコマ数秒を競い合うモータースポーツなんです。そしてそのコマ数秒を縮める為に自分の運転技術、技を磨き、車を仕上げる。うーん深！でも一番入り込みやすいのもジムカーナ、走る楽しさを味わうなら、どんな車でもOKですヨ！